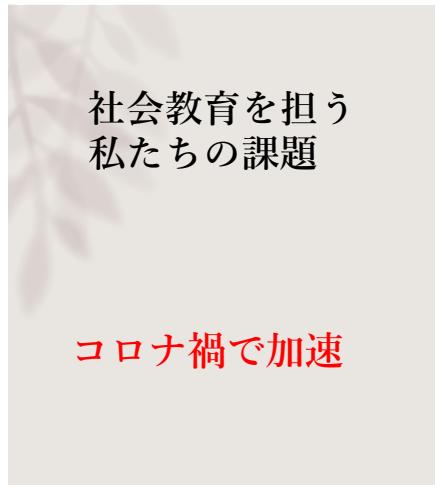


価値観や選択肢の多様化	生活様式の変化
少子高齢化	孤立化や格差
外遊びの機会減少	協働の機会の減少
etc...	
「共助」の意識の希薄化	



今、できること。

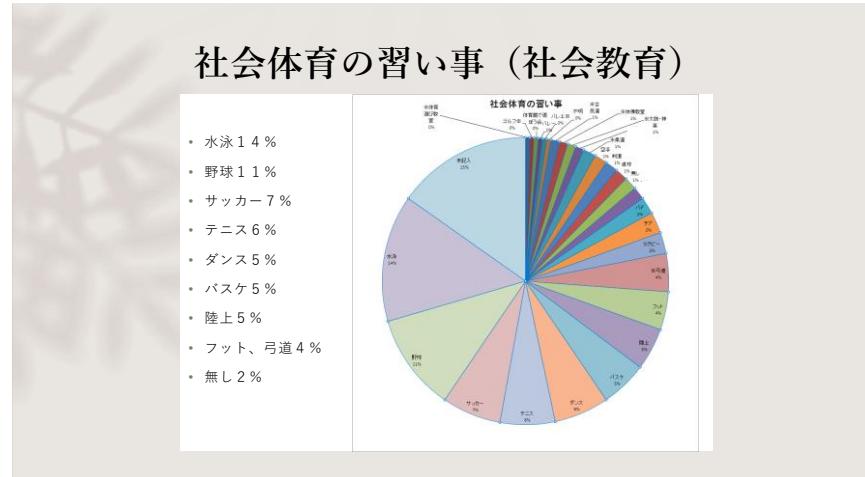
今だから、できること。

アンケート調査

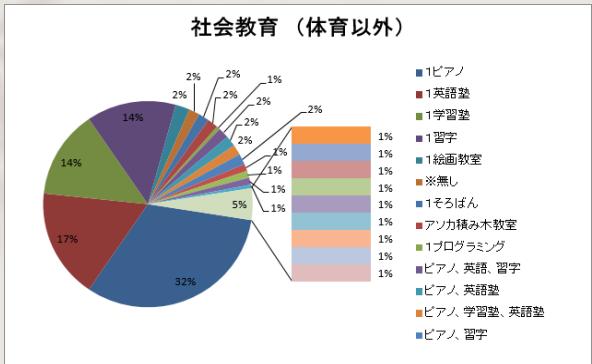
- 【実施期間】令和3年12月17日(金)～同12月23日(木)
- 【実施方法】
- 調査対象：大分県臼杵市立北中学校区（北ブロック）
の就学児童（小学生）および保護者
- 抽出方法：有意抽出法による標本調査
- 調査方法：各小学校のP家庭にアンケート配布、
家庭で親子で回答してもらい、約一週間後校内回収
- 【回収結果】
- 配布数：367件
- 回収数：223件
- 回収率：60%
- ※集計における構成比は小数点第2位を四捨五入

1. お住まいの小学校の校区をお答え下さい

上北小：29/45	・・・	60%
下北小：94/172	・・・	60%
佐志生小：12/23	・・・	60%
下ノ江小：32/45	・・・	70%
海辺小：56/82	・・・	70%
総数 223 / 367	・・・	60%
(有効回答数/回答対象者総数)		



社会体育以外の習い事（社会教育）



● 4. 地域の自治体で、役員をしたり寄りや除草作業などの活動に参加していますか。
 a. よくしていると思う 60人 b. まあまあしていると思う 87人
 c. ほとんどしていない 56人 d. 地区の自治体に加入していない 9人

● 5. 地域(校区内)の人と一緒に活動することがありますか?
 a. よくある 49人 b. たまにある 107人 c. ほとんどない 64人

● 6. 地域(校区内)の人との関わり方について
 a. なるべく親しみを持ちたい 123人 b. なるべく関わりたくない 16人
 c. どちらとも言えない 80人

→

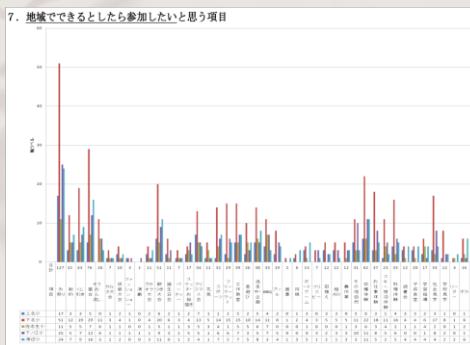
aaa 自治体も校区内も社交的	25	積極的に広報や直接の提供を行う。
aca 校区内の機会が少ない	2	広報などで積極的に提供を行う。
cca 地域全体の機会が少ない	5	積極的に広報や直接の提供を行う。
ccb 関わりに消極的	3	広報などできまでは目にとめてもらう。

結果① 家庭の余暇の状況

- お子様が何らかの習い事をされているご家庭...約8割
- 半数以上が地域の自治体や学校関係で何らかの役割を担う
- お祭りや各種体験などによる地域交流を望む意欲的な意見が多かった
- a.a.a 実施者としても即戦力？
- 問6がa. 機会がないだけで、機会を求めている方も多い、
- ccb. 3名、交流に消極的な人も16名いるが1名以外はイベント希望に回答。

学校や職場以外のつながりへの期待、
社会教育への潜在的な参加意欲

こういう企画があれば参加したい！



- お祭り、屋台
- 餅つき大会
- 収穫、田植え、稲刈り、自然体験
- そうめん流し大会
- クリスマス会
- お仕事、料理、仕事体験
- 逃走中など企画イベント
- スキー宿泊
- フリマ
- 工作教室
- 社会見学

地域問題
心身の負担
経済的負担
その他

育み成長していくために・・・

広報
企画
連携
オンライン会議

存在感・モチベーション向上
既存の仕組の見直しと柔軟性
きめ細やかに浸透し循環する

